

家計調査（貯蓄・負債編） 参考資料

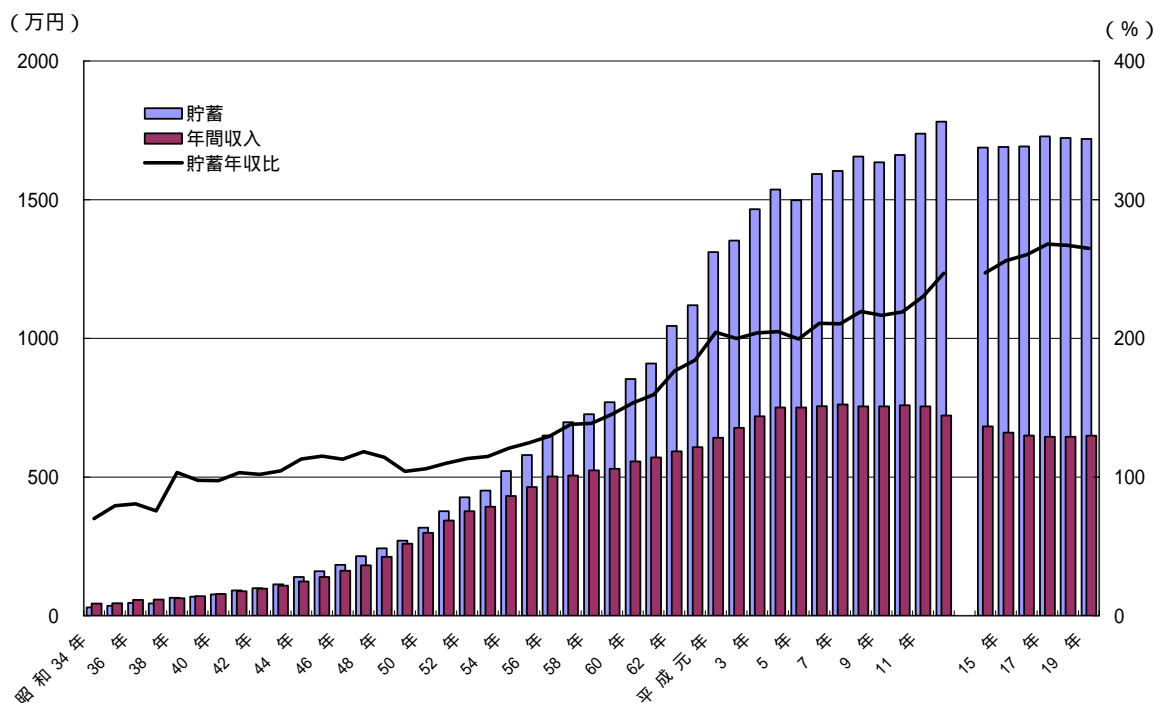
1 貯蓄の推移

（1）貯蓄の年間収入に占める割合は半世紀の間に約3.8倍に拡大

二人以上の世帯について1世帯当たり貯蓄現在高の推移をみると、昭和34年（30万円）から平成19年（1719万円）までの48年間で約57倍となっている。

年間収入は昭和34年の43万円から平成19年の649万円まで約15倍になっており、貯蓄の年間収入に占める割合（貯蓄年収比）は、昭和34年の70.0%から平成19年の264.9%と約3.8倍に拡大している（図1）。

図1 貯蓄現在高及び年間収入の推移（昭和34年～平成19年）



	昭和34年	35年	36年	37年	38年	39年	40年	41年	42年	43年	44年	45年	46年	47年	48年	49年
貯蓄(万円)	30	36	46	44	65	69	76	91	99	113	139	160	183	215	243	270
年間収入(万円)	43	45	57	58	63	71	78	88	98	108	123	139	162	182	212	260
貯蓄年収比(%)	70.0	79.2	80.7	75.6	103.3	97.6	97.4	103.2	101.9	104.5	112.9	115.0	112.8	118.4	114.2	104.1
	昭和50年	51年	52年	53年	54年	55年	56年	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	平成元年	2年
貯蓄(万円)	317	377	427	451	521	579	650	697	726	770	853	910	1045	1120	1311	1353
年間収入(万円)	299	343	377	393	431	464	502	505	524	530	556	571	592	608	641	677
貯蓄年収比(%)	106.0	109.9	113.3	114.7	120.8	124.8	129.6	138.0	138.7	145.3	153.5	159.3	176.5	184.3	204.4	199.8
	平成3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
貯蓄(万円)	1465	1537	1498	1592	1604	1655	1635	1661	1738	1781	1688	1690	1692	1728	1722	1719
年間収入(万円)	719	751	751	755	762	755	755	758	755	721	683	660	650	645	645	649
貯蓄年収比(%)	203.8	204.8	199.5	210.8	210.5	219.4	216.5	219.0	230.2	246.9	247.1	256.1	260.3	267.9	267.0	264.9

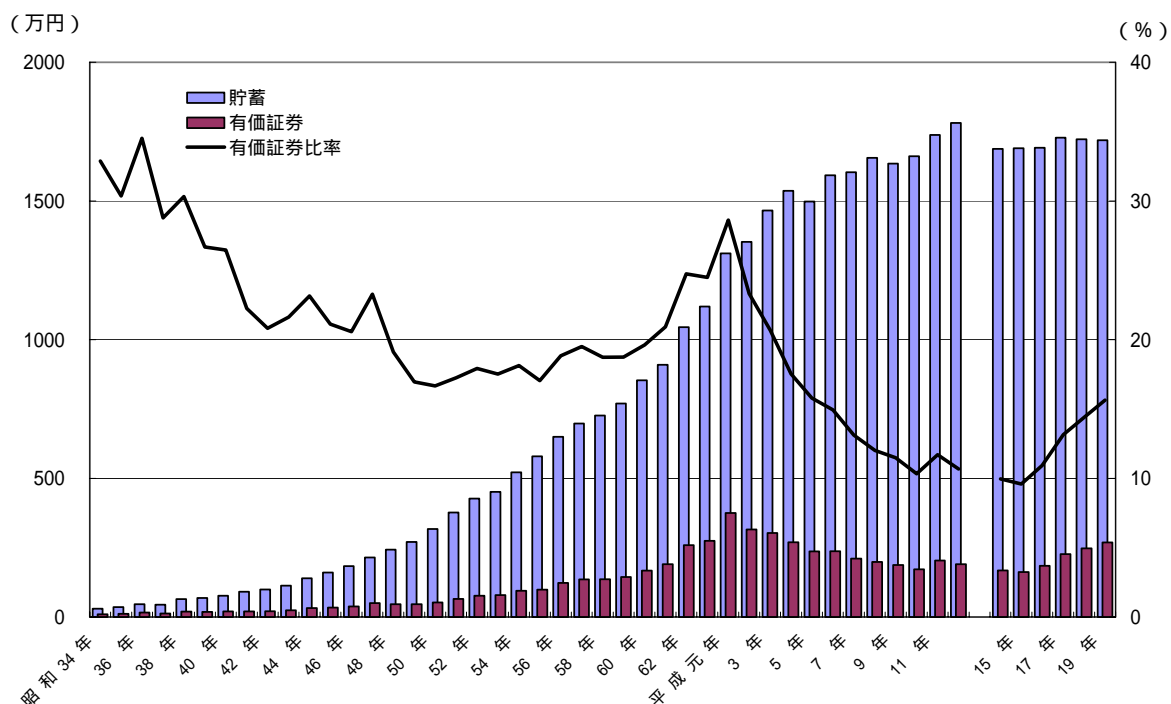
注) 平成12年以前は、「貯蓄動向調査」結果による。

貯蓄動向調査：家計調査の附帯調査として平成12年まで毎年12月31日現在で実施。
家計調査とは、調査時期、調査対象世帯数等が異なる。
貯蓄・負債編としての調査は、1年の準備期間の後、平成14年から実施。

(2) 有価証券の保有現在高はバブル期に次ぐ水準に

貯蓄のうち有価証券について1世帯当たり保有現在高の推移をみると、昭和34年以降徐々に増加し、いわゆるバブル期の平成元年が375万円と最も高く、平成2年以降は徐々に減少する傾向であったが、いわゆるITバブル期と重なる平成11年に一時的に上昇し、その後再び減少に転じた後、平成16年以降は4年連続で増加し、現在はバブル期に次ぐ水準となっている。貯蓄現在高に占める有価証券の割合（有価証券比率）も平成16年以降再び増加を続けている（図2）。

図2 貯蓄現在高及び有価証券の保有現在高の推移（昭和34年～平成19年）



	昭和34年	35年	36年	37年	38年	39年	40年	41年	42年	43年	44年	45年	46年	47年	48年	49年
有価証券(万円)	10	11	16	13	20	18	20	20	21	24	32	34	38	50	46	46
貯蓄(万円)	30	36	46	44	65	69	76	91	99	113	139	160	183	215	243	270
有価証券比率(%)	32.9	30.4	34.5	28.8	30.3	26.7	26.5	22.2	20.8	21.6	23.2	21.1	20.6	23.3	19.1	17.0
	昭和50年	51年	52年	53年	54年	55年	56年	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	平成元年	2年
有価証券(万円)	53	65	77	79	95	99	122	136	136	144	167	190	259	274	375	316
貯蓄(万円)	317	377	427	451	521	579	650	697	726	770	853	910	1045	1120	1311	1353
有価証券比率(%)	16.7	17.3	17.9	17.5	18.1	17.1	18.8	19.5	18.7	18.7	19.6	20.9	24.8	24.5	28.6	23.3
	平成3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
有価証券(万円)	303	270	237	238	211	199	188	172	203	190	168	162	185	227	248	269
貯蓄(万円)	1465	1537	1498	1592	1604	1655	1635	1661	1738	1781	1688	1690	1692	1728	1722	1719
有価証券比率(%)	20.7	17.5	15.8	14.9	13.1	12.0	11.5	10.3	11.7	10.7	10.0	9.6	10.9	13.1	14.4	15.6

注) 平成12年以前は、「貯蓄動向調査」結果による。

貯蓄動向調査：家計調査の附帯調査として平成12年まで毎年12月31日現在で実施。
 家計調査とは、調査時期、調査対象世帯数等が異なる。
 貯蓄・負債編としての調査は、1年の準備期間の後、平成14年から実施。

2 貯蓄の分布状況

二人以上の世帯について貯蓄の保有割合別に世帯の分布状況をみると、500万円未満の世帯が最も多く全体の30.7%となっており、これらの世帯が保有する貯蓄は全体の3.7%となっている。また、4000万円以上を保有する世帯は全体の10.5%で貯蓄全体の41.4%を占めている（図3）。

図3 貯蓄の分布状況

